

6/6
(土)

災害関連死を防ぐ“福祉の初動” 「熊本学園大学生が DWAT 初動訓練」

熊本学園大学第一部社会福祉学科社会共生コースの「社会共生演習Ⅰ」では、災害時に必要となる福祉支援の実践力を高めるため、社会福祉連携推進法人の協力のもと、参加学生24名、教員3名による「DWAT(災害派遣福祉チーム)初動対応力向上訓練」を実施します。

近年、大規模災害時における災害関連死の防止が社会的課題となるなか、避難生活を支える福祉専門職の役割が注目されています。2025年の災害救助法改正を背景に、DWATをはじめとする災害福祉支援への期待がさらに高まっています。本訓練では、災害医療分野でも用いられる初動対応の考え方「CSCA(Command and Control, Safety, Communication, Assessment)」の福祉的な捉え方をもとに、学生たちが被災地参集、情報収集、避難者支援、福祉避難所の立ち上げなどを初動対応全般を実践的に学びます。

訓練では、DWAT経験者のサポートを受けながら学生たちが被災地への参集を行い、連携訓練(C)として本部との連携と福祉施設との連携を学びます。また、移動中の被災状況の確認をとおして安全管理(S)を学ぶ他、障害のある方への聞き取りやDWATとの協議を通じて、災害時に必要なコミュニケーション技術(C)を身につけます。さらに、DWATが用いるラピッドアセスメントシートを活用し(A)、避難者のニーズ把握と評価を行い、福祉避難所および福祉避難所併設の車中泊(福祉車中泊)の設置、TKB(トイレ・キッチン・ベッド)の仮設置の実際を学びます。

本訓練は昨年度に続き、社会福祉連携推進法人ジョイント&リップル^{*}に参画する社会福祉法人青いりんごの会 銀河ステーションの協力のもと実施します。熊本地震から10年を迎えるなか、法改正後の新たな災害福祉を見据え、学生たちが“福祉の初動”を現場で学ぶ実践的な取り組みとなります。ぜひ、取材くださいますようお願い申し上げます。

^{*}社会福祉連携推進法人ジョイント&リップル…熊本市中央区に拠点を置く福祉事業者間の連携組織



2025年に実施した模擬訓練の様子

取材ご希望の方は下記 URL (もしくは QR コード) よりお申し込みいただきますようお願いいたします

日 時 2026年6月6日(土) 10:00~12:00
会 場 社会福祉法人青いりんごの会 銀河ステーション (和水町江田字前田 10 番地 1)
内 容 「CSCA (=指揮・統制及び連携、安全確保、情報共有、評価)」

C 本部とチームの連携、福祉避難所とチームの連携	指揮・統制、連携訓練
S 自分の安全 self、活動場所の安全 scene、被災者の安全 survivor	自身・活動場所・被災者の安全確認訓練
C: Communication (情報収集・伝達) 訓練	災害時コミュニケーション技術訓練
A: ラピッドアセスメントシート作成・評価・方針作成	アセスメントに基づく避難生活環境設置訓練

本リリースについてのお問合せ

熊本学園大学 広報室

TEL:096-364-8722(直通)

取材申込フォーム

<https://www.kumagaku.ac.jp/application>

